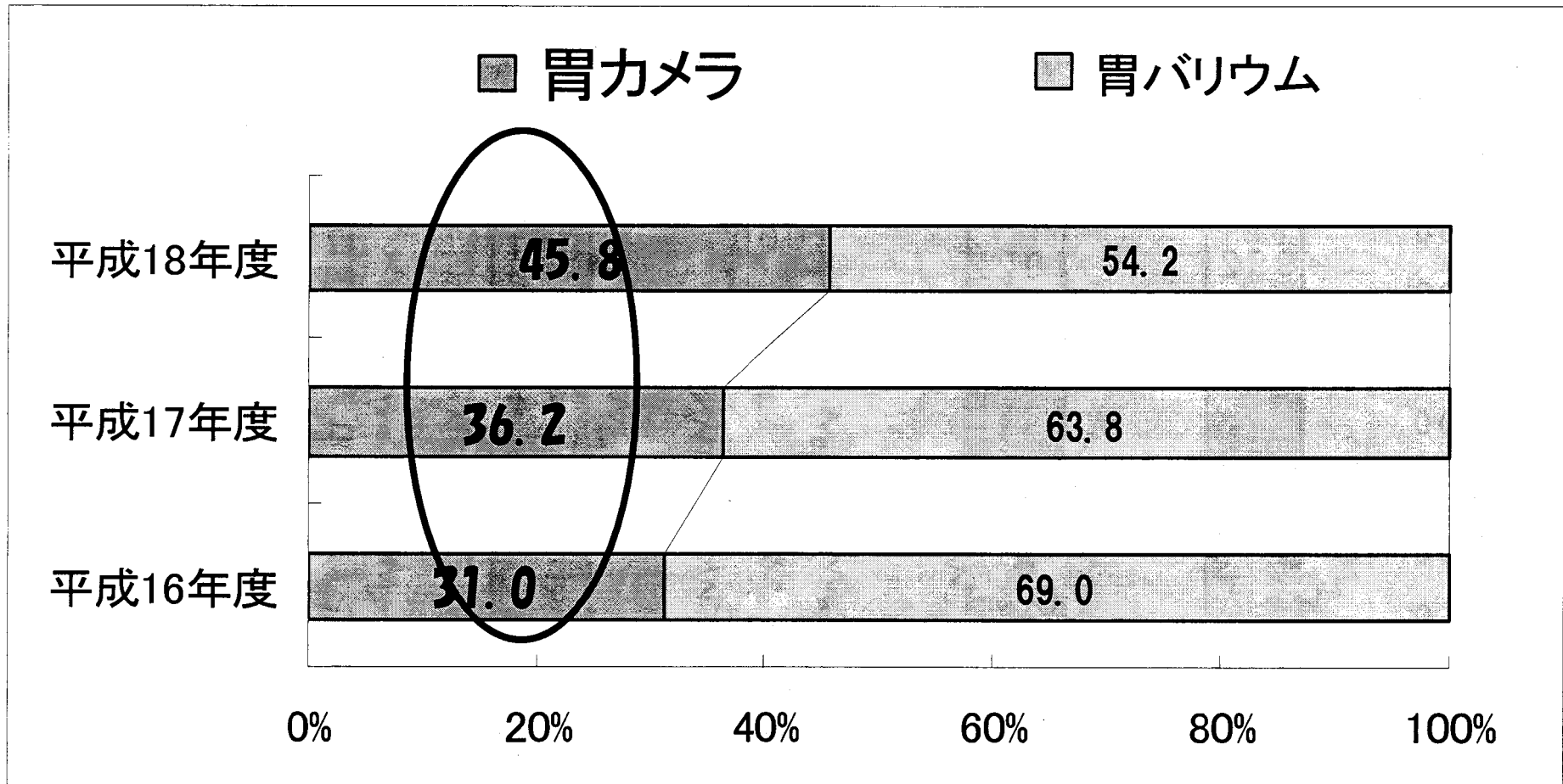


取組

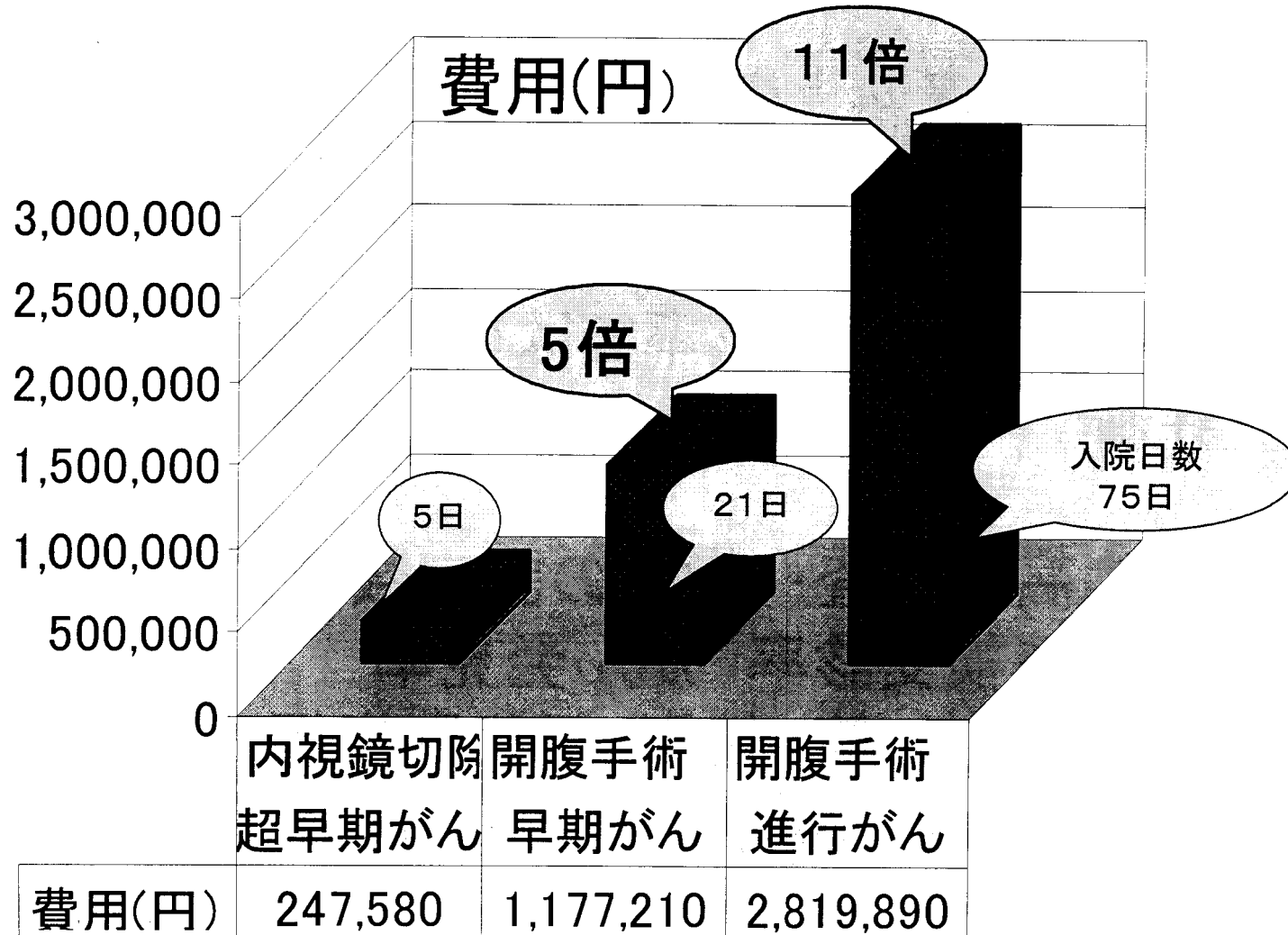
# 滑川市の胃検査方法別受診割合の推移

(カメラ・バリウム) ・胃カメラ検診受診者数が増えている



住民のニーズに応じた検査方法

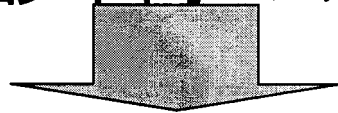
# 入院治療から見た医療費の状況 (滑川市H18年度実績)



# 今後のがん検診課題

## 事業評価

- ・(従来) 主に受診率向上のみに主眼



- ・(今後) **【質】の評価が大切**

①受診率 単に全体の受診率ではなく、受診の層の  
点検・評価 … 性別・年代別の検索等

②精度管理の高い検査・指標の設定数値の明確化  
要精検率 精検受診率 がん発見率  
陽性反応的中度 等 性別・年代別指標  
**それぞれ国・県・市町村の役割の明確にする。**

# 今後のがん検診のあり方要望

## 法令整備（根拠法令の明確な位置付け）

住民・・・「健康増進法」・・・努力事務  
労働者・・・「労働安全衛生法」の義務付けは無い  
「がん対策基本法」との関連？

### 【特に】

（働きざかり年代の中壮年層のがん検診受診向上）  
「高齢者の医療の確保に関する法律」との関係

特定健康診査とがん検診が、一体化して健康診査を受けられる体制づくりを強く望む。